

学校教育の方針と重点

<教育における今日的課題>

教育の新たな課題は多い。いじめ防止対策推進法の施行や食物アレルギーや異物混入、児童生徒の生活習慣病の防止、不登校の問題、地域と連携して協働ですすめる生徒指導など、どの内容の解決も喫緊の課題である。

平成26年度から、年間二学期制を導入した。同時に、長期休業日等を短縮して時間を生み出して、教職員や保護者を含めた地域との協働で、一人一人の児童生徒をかけがえのない存在として将来の岐南・笠松町、日本、世界をリードする志の高い児童生徒の育成に取り組んできた。

このことを通して、抱える課題の解決と高い志をもった児童生徒の育成、協働の町づくりを目指したい。

様々ななかかわりの中で学び、夢や希望に挑戦し、
地域社会の一員として貢献できる地域社会人の育成

方針

◎ 家庭や地域の信頼に応え、夢と希望を育む感動ある学校づくり

基本 目 標

- ◎ グローバル・少子高齢化社会の中で、自ら意志をもち生き抜くことができる力を育成します。
- ◎ 未来の飛躍を実現するために、変化や新たな価値を創造することができる力を育成します。
- ◎ 学びや育ちを支えるセーフティネットを構築・充実させます。